



令和8年4月24日
国土交通政策研究所

国土交通政策研究所 研究発表会を開催します

国土交通政策研究所では、日頃の調査研究活動の成果を広く皆様に報告し、業務の参考としていただくとともに、調査研究の改善充実を図るため、毎年1回、研究発表会を開催しており、今年は6月3日(水)にオンラインで開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 令和8年6月3日(水)10時00分～15時00分
2. 開催形態 オンライン(Microsoft Teams)
入室・退室は自由です。関心のある調査研究のみの視聴が可能です。
3. プログラム 国民の安全・安心の確保のための
「多主体連携による水災害に対応したまちづくり手法に関する調査研究」
持続的な経済成長の実現のための
「インフラシステム海外展開における展開先国との協働に関する調査研究」
個性をいかした地域づくりと分散型国づくりのための
「若者、子育て世代及び女性のモビリティニーズとそれらを満たすモビリティ政策に関する調査研究」
その他【長距離旅客】、【交通 AI ガバナンス】、【ミクストコミュニティ】に関する調査研究を含め、全6本の発表を予定しています。詳細は次頁を参照ください。
4. 申込み方法 参加を希望される方は、下記申込フォームよりお申し込みください。
発表会近くになりましたら、WEB 配信用 URL をお知らせいたします。
申込フォーム: <https://forms.office.com/r/xyzvNf1SQ>.
5. 締め切り 令和8年5月29日(金)
6. その他 参加費無料
当日の資料等については後日、国政研 HP に掲載いたします。
https://www.mlit.go.jp/pri/kouenkai/index_p.html

【問い合わせ先】 国土交通政策研究所 総務課 須崎・里見

新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15階 TEL 03-5369-6002 (内線 103、106)

国土交通政策研究所 研究発表会

日 時 : 令和8年6月3日(水) 10時00分～15時00分

<午前の部>

10:00～10:35

【多様な主体モビリティ】
若者、子育て世代及び女性のモビリティニーズとそれらを満たすモビリティ政策に関する調査研究

主任研究官 澤村 治基

10:35～11:10

【長距離旅客】
空陸連携及び第三国輸送を踏まえた長距離旅客輸送の動向等に関する調査研究

主任研究官 可児 貴明

11:10～11:45

【交通AIガバナンス】
交通分野におけるAI及びICTの技術革新とガバナンス制度に関する調査研究

研究官 吉田 正大

<午後の部>

13:15～13:50

【インフラ】
インフラシステム海外展開における展開先国との協働に関する調査研究

研究官 村上 善明
主任研究官 可児 貴明

13:50～14:25

【ミクストコミュニティ】
ミクストコミュニティの形成に向けた都市の再構築の手法に関する調査研究

研究官 早瀬 朋史

14:25～15:00

【水災害】
多主体連携による水災害に対応したまちづくり手法に関する調査研究

研究官 高橋 海里

※概要は別添をご覧ください。

※発表者から20分程度報告し、その後10分ほど質疑応答を行います。

※発表者・タイトルは変更することがあります。また、進行に応じ、時間が多少前後することがあります。

国土交通政策研究所 研究発表会 概要

2026/6/3

| 時 間 | 講演タイトル | 発表者 (下段：進行役) | 概 要 |
|---------------------|--|---|--|
| 10:00 ～ 10:35 | 【多様な主体モビリティ】 若者、子育て世代及び女性のモビリティニーズとそれらを満たすモビリティ政策に関する調査研究 | 主任研究官 澤村 治基 研究官 吉田 正大 | 若者、子育て世代及び女性のモビリティニーズの特性（主観的評価、潜在ニーズ等）について、文献調査、既存データ分析（全国都市交通特性調査及び東京都市圏パーソントリップ調査の分析）による移動実態の把握及びWeb アンケート調査を行った。 |
| 10:35 ～ 11:10 | 【長距離旅客】 空陸連携及び第三国輸送を踏まえた長距離旅客輸送の動向等に関する調査研究 | 主任研究官 可児 貴明 研究官 吉原 圭佑 | 航空と都市間高速鉄道等の陸上公共交通との連携（空陸連携）並びに空港及び航空会社における航空旅客の第三国輸送（出発地及び到着地のいずれでもない国を経由する輸送）に関する、欧州の取組、動向等について、文献調査及びヒアリング調査を行った。 |
| 11:10 ～ 11:45 | 【交通AIガバナンス】 交通分野におけるAI及びICTの技術革新とガバナンス制度に関する調査研究 | 研究官 吉田 正大 研究官 吉原 圭佑 | 米国及び韓国におけるAI 全般及び交通に関するAI（交通AI）に対するガバナンスの制度構築等の現状、自動運転等の技術革新の動向、交通関連事業者等のガバナンス制度への対応等について、文献調査及びヒアリング調査を行った。 |
| 13:15 ～ 13:50 | 【インフラ】 インフラシステム海外展開における展開先国との協働に関する調査研究 | 研究官 村上 善明 主任研究官 可児 貴明 研究官 早瀬 朋史 | インフラシステム海外展開の促進に向けて、展開先国で実施されるO&Mを中心としたPPP事業について、進出動向や進出の経緯、我が国企業の参入を見据えた潜在ニーズ・課題等に関する調査を行った。 |
| 13:50 ～ 14:25 | 【ミクストコミュニティ】 ミクストコミュニティの形成に向けた都市の再構築の手法に関する調査研究 | 研究官 早瀬 朋史 研究官 山本 翔也 | 多様な世代が共生し支え合うミクストコミュニティの形成に向けて、高齢者の建物賃貸借契約における課題解決に向けた円滑化の取組、郊外住宅団地等における移動支援の取組、多様な世代の交流を実現する取組について、その概要、実施の経緯、得られた効果等を調査した。 |
| 14:25 ～ 15:00 | 【水災害】 多主体連携による水災害に対応したまちづくり手法に関する調査研究 | 研究官 高橋 海里 研究官 村上 善明 | 多主体による水災害に対応したまちづくりについて、住宅や不動産分野に着目し、民間事業者の取組や、水災害が不動産取引へ及ぼす影響についてヒアリングを実施した。さらに、近年水災害が発生した地域における被災後の浸水区域の状況を把握するべく、浸水区域内の人口・不動産取引動向を分析した。 |